景観計画区域内行為 (変更) 届出書

年 月 日

福山市長様

届出者 住 所

名 前

(法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の名前

福山市景観計画区域内における行為について、景観法(平成16年法律第110号) 第16条第1項又は第2項の規定により、次のとおり届出をします。

	□建築物	(A-1)		(A-3)	
	□工作物	□新設・移転 (B-1)	□増築・改築 (B-2)	□修繕等(外額 (B-3)	見の変更)
行為の種類	□開発行為 (C)				
	□土地の形質の変	更 (D)			
	□物件の堆積 (E)			
	□水面の埋立て又	.は干拓 (F)			
行為の場所	福山市				
設計 又 は 施 行 方 法	別紙設計又は施	i行方法 及び 添	対図書 のとお	n	
着手予定日	年	月	日		
完了予定日	年	月	日		
変 更 の 概 要 (変更届出の場合)	(変更前の届出の	届出年月日…	年	月	日)
	住所 (所在地)				
届出内容の	名前(名称及び担	当者の名前)			
	電話番号				

- 注 1 行為の種類の欄には、該当事項の□を塗り潰すか、レ印を記入してください。
 - 2 設計又は施行方法は、行為の種類に応じた別紙(見出し番号が対応しています。) を添付してください。
 - 3 届出内容の照会先欄には、届出者の代理人、行為の直接の担当者など、照会に応答し得る者について記入してください。

A-1 建築物の新築・移転 棟番号 (/)

敷地面積		$ m m^2$
用途地域等		□市街化区域(用途地域□市街化調整区域□都市計画区域外
主要用途		
構造		造 一部 造
建築面積		m²
延べ面積		m²
最高の高さ		m
/[. [)	屋根	
仕上げ材料	外壁	
色彩	屋根	
	外壁	

- 1 棟番号は、この書類に係る棟の番号及び同じ敷地内にある棟の総数を記入してください。
- 2 敷地面積、建築面積、延べ面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例によって記入してください。
- 3 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 4 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について詳しく記入してください。
- 5 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

A-2 建築物の増築・改築 棟番号 (/)

敷地面積	m²	
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)
主要用途		
構造	造 一部	造

		増築・改築部分	既存部分	合計
建築面積		m²	m²	m²
延べ面積		m²	m²	m²
最高の高さ		m	m	
仕上げ材料	屋根			
11.11.17 1/21 1/21	外壁			
名 彩	屋根			
色彩	外壁			

- 1 棟番号は、この書類に係る棟の番号及び同じ敷地内にある棟の総数を記入してください。
- 2 敷地面積、建築面積、延べ面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例によって記入してください。
- 3 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 4 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について詳しく記入してください。
- 5 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

A-3 建築物の修繕等 棟番号(/)

行為の種類		□修繕	□模様替	□色彩	どの変更				
敷地面積			m²						
用途地域等		□市街化	之区域(用途 公調整区域 十画区域外	金地域)		
主要用途									
構造			道	土	一部		造		
建築面積			n	n²					
延べ面積			n	n²					
最高の高さ		m							
外観を変更すること	□水平拐	影面積	m²						
となる部分の	面積	□垂直拐	と 影面積			111	111		
			修繕等	部分			既存部	分	
仕上げ材料	屋根								
11.1.1) 121 127	外壁								
色彩	屋根								
	外壁								

- 1 棟番号は、この書類に係る棟の番号及び同じ敷地内にある棟の総数を記入してください。
- 2 敷地面積、建築面積、延べ面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例によって記入してください。
- 3 外観を変更することとなる部分の面積の欄は、当該部分の水平投影面積の合計又は垂直投影面積の合計のいずれか大きい方にチェックをし、その数字を記入してください。
- 4 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 5 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について詳しく記入してください。
- 6 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

B-1 工作物の新設・移転 番号()

用途地域等	□市街化区域(用途地 ¹ □市街化調整区域 □都市計画区域外	或)	
種類				
構造	造	一部	造	
	架空電線路等の直下 の地盤面からの高さ	n	n	
□架空電線路等	届出行為に係る支持 物間の架空電線路等 の総延長	n	n	
に関する事項	仕上げ材料			
□擁壁等	色彩			
□擁壁等	鉛直方向の長さ	n	n	
	水平方向の長さ	n	n	
□攤壁等 に関する事項	仕上げ材料			
	色彩			
	築造面積	n	n²	
	最高の高さ	n	n	
□その他の工作物	(建築物に設ける場合) 鉛直方向の長さ	n	n	
に関する事項	仕上げ材料			
	色彩			

- 1 工作物の番号は、この届出に係る工作物が複数ある場合、適宜、通し番号を付け、記入してください。
- 2 築造面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例によって記入してください。
- 3 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 4 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について詳しく記入してください。
- 5 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

B-2 工作物の増築・改築 番号()

= 1			
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)
種類			
構造	造	一部	造

		増築・改築部分	既存部分	全体
□架空電線路等 に関する事項	架空電線路等の直下 の地盤面からの高さ	m	m	
	届出行為に係る支持 物間の架空電線路等 の延長	m	m	m (総延長)
	仕上げ材料			
	色彩			
	鉛直方向の長さ	m	m	m
	水平方向の長さ	m	m	m
□擁壁等 に関する事項	仕上げ材料			
	色彩			
	築造面積	m²	m²	m²
□その他の工作物 に関する事項	最高の高さ	m	m	
	(建築物に設ける場合) 鉛直方向の長さ	m	m	m
	仕上げ材料			
	色彩			

- 1 工作物の番号は、この届出に係る工作物が複数ある場合、適宜、通し番号を付け、記入してください。
- 2 築造面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例によって記入してください。
- 3 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 4 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について詳しく記入してください。
- 5 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

B-3 工作物の修繕等 番号()

行為の種類	□修繕 □模様替 □色	彩の変更		
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)
種類				
構造	造	一普以		造
	<u>-</u>			
	修繕等部分			既存部分
仕上げ材料				
色彩				
□架空電線路等 に関する事項	架空電線路等の直下の 地盤面からの高さ		1	n
	届出行為に係る支持物 間の架空電線路等の総 延長		1	n
	外観を変更することと なる部分の垂直投影面 積の合計		1	m²
	鉛直方向の長さ		1	n
□擁壁等	水平方向の長さ		1	n
に関する事項	外観を変更することと なる部分の垂直投影面 積の合計		1	m²
	築造面積]	m²
	最高の高さ		1	n
□その他の工作物 に関する事項	(建築物に設ける場合) 工作物の鉛直方向の長さ		1	n
	外観を変更することと	□水平投影面		$ m m^2$
	なる部分の面積	口垂直投影面	害	

- 1 工作物の番号は、この届出に係る工作物が複数ある場合、適宜、通し番号を付け、記入してください。
- 2 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
- 3 色彩欄については、日本産業規格に従い、色相、明度及び彩度を記入するなど、色調について 詳しく記入してください。
- 4 外観を変更することとなる部分の面積の欄は、当該部分の水平投影面積の合計又は垂直投影面積の合計のいずれか大きい方にチェックをし、その数字を記入してください。
- 5 築造面積及び最高の高さについては、建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の例に よって記入してください。
- 6 変更届出の場合は、各欄に変更後のものを記入し、その後に変更前のものを括弧内で朱書きしてください。

C 開発行為

目的		
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)
開発行為を行う土地 の区域の面積	m²	
鉛直方向の長さ	m	
水平方向の長さ	m	

(記入要領)

D 土地の形質の変更

行為の種類	□土地の開墾 □土石の採取	□鉱物の採掘	□その他()
目的				
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)	
形質の変更を行う土 地の水平投影面積	m²			
鉛直方向の長さ	m			
水平方向の長さ	m			

(記入要領)

E 物件の堆積

物件の種類	□土石 □廃棄物 □再生資源 □その他()
目的			
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)	
堆積を行う物件の 水平投影面積	m²		
最高の高さ	m		

(記入要領)

F 水面の埋立て又は干拓

行為の種類	□埋立て □干拓	
目的		
用途地域等	□市街化区域(用途地域 □市街化調整区域 □都市計画区域外)
水面の埋立て又は干 拓を行う区域の面積	m²	

(記入要領)